

部活動地域移行モデル事業



夢を育み 未来を創る 上尾の教育

上尾市教育委員会



「笑顔きらめく “ほっと” なまち あげお」

(令和5年3月1日現在)

- 人口…**230,139人**
- 世帯数…**106,604世帯**
- 東京から**35kmの距離**にあり、**埼玉県の南東部**に位置する。

※隣接する自治体

・伊奈町 ・蓮田市 ・さいたま市 ・川越市 ・川島町 ・桶川市

「宿場町」

- ・江戸時代、中山道にある69の宿場町の5番目の宿として発展を遂げる。

「高崎線開通、上尾駅設置」

- ・明治16年の高崎線開通と同時に上尾駅が設置。
- ・中山道の周囲を中心に市街地が形成される。

「工業都市」

- ・明治末期に近代工業の先駆けとして製糸工場が建てられる。
- ・昭和になってからは機械・金物・食品工場も操業して工業都市としての下地が作られる。



上尾市イメージキャラクター
「アッピー」



「スポーツ健康都市」 としての上尾市

※上尾市スポーツ健康都市宣言

(令和4年4月1日宣言)

私たち上尾市民は、スポーツや食を通じた健やかな心とからだをつくり、地域や人との絆を大切にします。

いつまでも健康で活力に満ちた、みんなが輝き発展しつづけるまちを築くため、これまでのスポーツ都市宣言の理念を踏襲し、ここに「スポーツ健康都市」を宣言します。

●上尾シティハーフマラソン

…全国各地から8,000人以上が参加

他、多数のスポーツイベントを開催！

●上尾運動公園・県立武道館・スポーツ 総合センター

等の県スポーツ施設が多数！



RUN ONE
TOKYO MARATHON 2024



WA/JAAF 公認コース



上尾シティハーフマラソン
AGEO CITY HALF MARATHON



(出典) 上尾運動公園 (さいたま水上公園)



(出典) 埼玉県立武道館

SAITAMA KENRITSU BUDOUKAN official web site

上尾市スポーツ健康都市宣言

[通常ページへ戻る](#) 掲載日：2022年4月1日更新 ページID：0303916

昭和51年5月2日に表明した「上尾市スポーツ都市宣言」に『健康』を取り入れ、令和4年4月1日より『上尾市スポーツ健康都市宣言』に改めました。

これは、市民一人ひとりの健康意識の醸成を図り、心身ともに健康で元気な健康長寿社会の実現に向けた施策を推進するために行うものです。

新たな宣言では、スポーツの定義を従来からの「する」スポーツだけでなく、スポーツ観戦や応援する「みる」こと、競技スポーツの指導者やボランティアによる「ささえる」ことを含めたものとしています。また、食生活などの健康管理にも重点をおいた宣言といたしました。

この宣言により、市民の皆さまが生涯にわたり主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、今後さまざまなスポーツや健康に関する事業を実施してまいります。

市長が「上尾市スポーツ健康都市宣言」を行いました。

※動画は上尾市Youtube公式チャンネル(あげtube)で配信されています。





本報告の「アウトライン」について

- 1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題
- 2 本モデル事業の概要
- 3 本モデル事業に係る成果と課題について
- 4 今後に向けて



1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題



(1) 現状

令和4年度 上尾市立中学校における 部活動設置数

運動部 126部
文化部 34部
合計 160部

※合同部活動…1部（軟式野球）

外部指導者（アッピー部活動サポーター）
全校に配置【計45名】

上尾市立中学校に係る部活動の方針

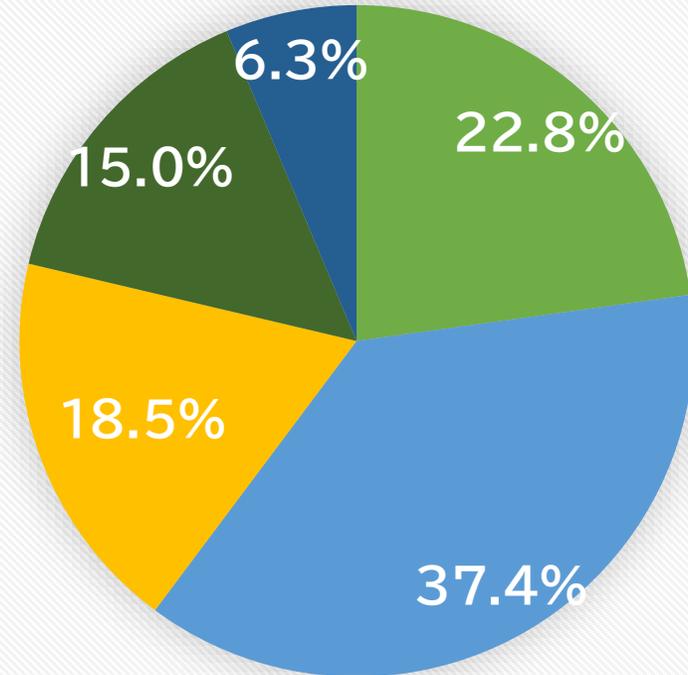
「上尾市立中学校に係る部活動の方針」
「学校の部活動に係る活動方針」

↓
適切な部活動の実施

平成30年12月
上尾市教育委員会

部活動に対する教員の意識

「上尾市立中学校における部活動の在り方アンケート調査(令和4年7月実施)」より
◎部活動の顧問としてやりがいを感じている教員の割合



■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■感じない ■顧問をしていない

1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題

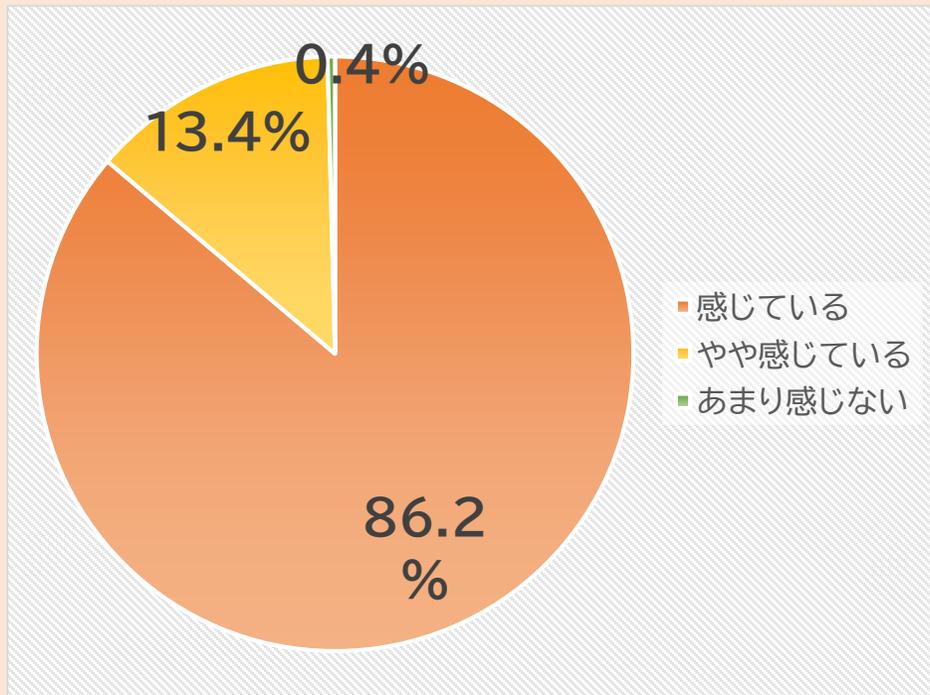


(2) 課題 ①

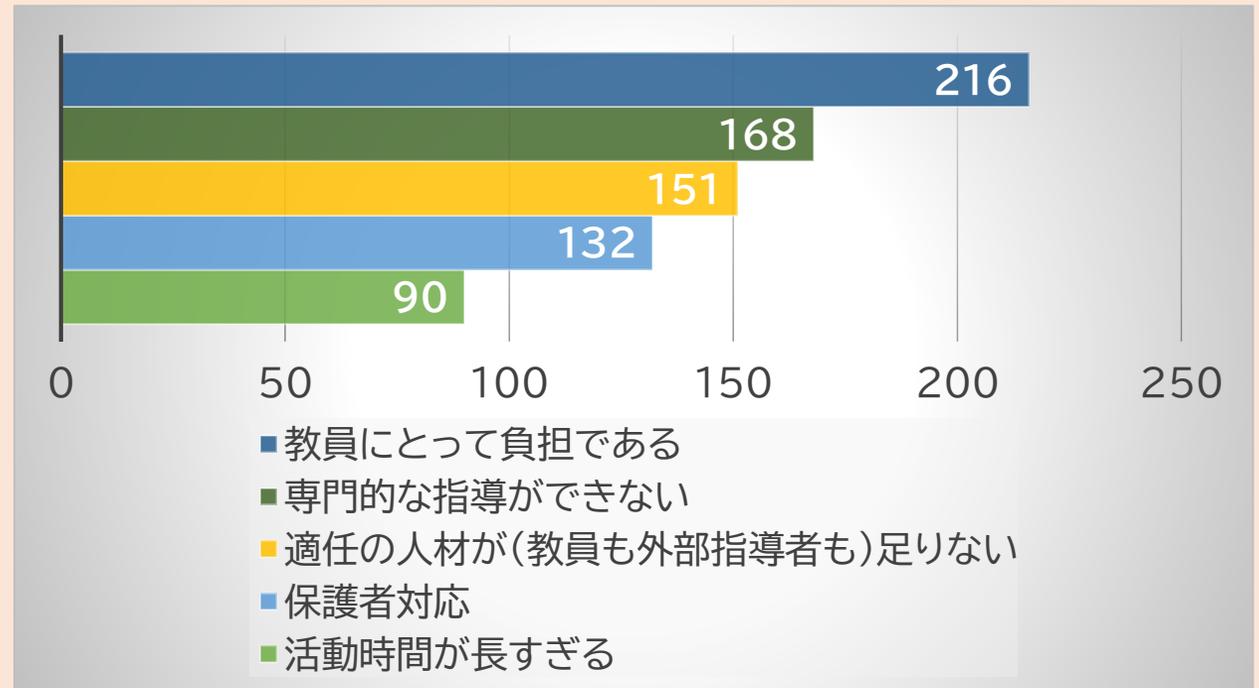
- ▲中学校教員の時間外在校等時間
- ▲専門外の部活動を担当する教員の負担 等

「上尾市立中学校における部活動の在り方アンケート調査(令和4年7月実施)」より(一部抜粋)
※中学校教員254名が回答

▲現在の学校部活動について課題を感じていますか。



▲現在の学校部活動の課題は何ですか。



1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題



(2) 課題 ② ▲各校に設置された部活動種目の違い(生徒のニーズへの対応)

令和4年度 上尾市立中学校 部活動設置状況 ※令和4年度「中学校体育に関する調査」等より

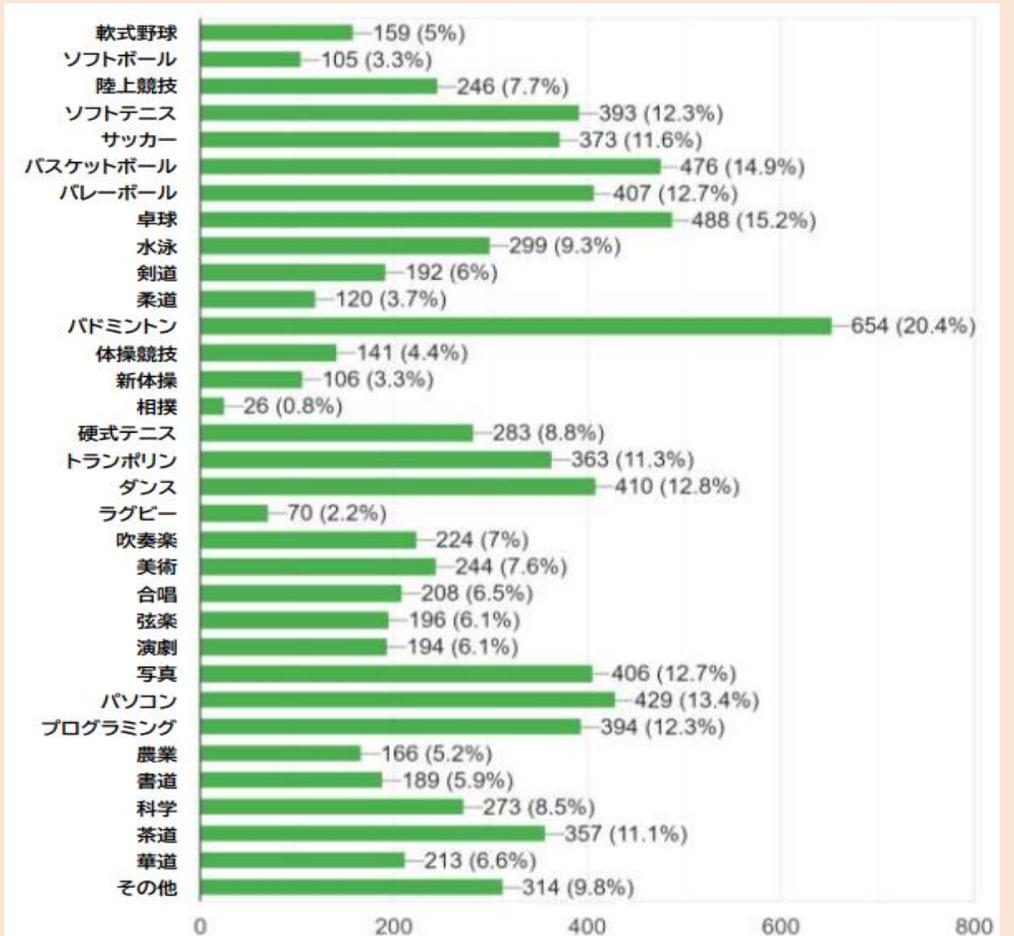
	上尾中		太平中		大石中		原市中		上平中		西中		東中		大石南		瓦葺中		南中		大谷中	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
陸上競技	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	○	○	○	○	○	○	○※2
バレーボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サッカー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バスケットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソフトボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水泳	○	○	○	○	○※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バドミントン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吹奏楽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合唱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家庭科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
科学(理科)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パソコン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茶華道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国際交流	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
映像科学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
手工芸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美術茶華道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別支援学級部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
部活動数	19	13	20	18	17	15	18	10	11	14	13											

※1:学校総合体育大会をもって廃部 ※2:8月以降「合同部活動」として活動

「将来の学校部活動に関するアンケート調査(令和5年1月実施)」より(一部抜粋)

※市内中学生1・2年生(3,204人)を対象に実施

Q 現在取り組んでいる種目以外に、どのような種目の活動をやってみたいと思いますか。



1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題



「教員の負担軽減」「生徒の多様なニーズへの対応」

課題解決を図るための組織 **「部活動地域移行検討会議」**等を設置

上尾市教育委員会(スポーツ振興課・生涯学習課・学務課・指導課)

上尾市中学校体育連盟

上尾市立中学校における**学校部活動**の

「最適な」地域クラブ活動への移行に向けた

検討を開始(令和4年度～)



1 上尾市立中学校における部活動の現状と課題



4 令和4年度の実績

(1) スケジュール

月	内容
令和4年	○情報収集 ・県内市町村教育委員会との連携／情報共有 等
5月	○令和4年度計画の立案
6月	○教員アンケート「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査」の実施
7月	○教員の部活動に対する意識調査・兼職兼業を希望する教員数の調査 等
8月	○教員の部活動に対する意識調査・兼職兼業を希望する教員数の調査 等
9月	★予算要求 ・部活動指導員「アッピー部活動コーチ」11名の配置 ・外部指導者「アッピー部活動サポーター」45名の配置 ・上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会設置 ○上尾市立中学校部活動指導員へのアンケート「『部活動の単独指導・練習試合等での単独引率が可能な部活動指導員』導入に向けた意向等調査」の実施 ○埼玉県教育委員会主催「中学校運動部活動の地域移行に関する市町村指導主事会議」参加
10月	○第1回部活動地域移行調整会議 ○第1回部活動地域移行検討会議 ○関係スポーツ団体・文化芸術団体等との情報共有・連携（スポーツ振興課・生涯学習課）
11月	○第2回部活動地域移行調整会議 ○第2回部活動地域移行検討会議
12月	○校長研究協議会における意見聴取 ・改革集中期間における部活動の方針（案）について ・本市における地域クラブ活動実施の構想（案）について 等 ○第3回部活動地域移行調整会議 ○第3回部活動地域移行検討会議 ○「アッピー部活動コーチ」の配置希望調査 ○白岡市「地域部活動フォーラム2022」参加
令和5年	○さいたま市「中学部活動地域移行について考えるシンポジウム」参加 ○埼玉上尾メディックスとの連携によるテストケースの実施（1月～3月） ○校長会議における「上尾市立中学校に係る部活動の方針（令和5年3月改定）」についての共通理解 ○第4回部活動地域移行調整会議 ○児童生徒・保護者アンケート「将来の学校部活動に関するアンケート調査」の実施 ○「アッピー部活動コーチ」募集開始
1月	○第4回部活動地域移行検討会議 ○関係スポーツ団体等へのアンケートの実施（スポーツ振興課） ○「アッピー部活動サポーター」の配置希望調査 ★「上尾市立中学校に係る部活動の方針（令和5年3月改定）」の作成 ★「上尾市立中学校に係る部活動の方針（令和5年3月改定）」通知 ★「学校部活動地域移行検討報告書」作成 ⇒ 教育委員会3月定例会で報告 ★上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会条例の制定 ★上尾市立中学校部活動指導員設置要綱一部改正 →「上尾市立中学校アッピー部活動サポーター設置要綱」に改正
2月	○埼玉県教育委員会主催「令和4年度地域部活動推進事業に係る実践研究報告会及び研修会」参加 ○「上尾市における部活動地域移行モデル事業報告会」開催（埼玉県及び埼玉上尾メディックスとの共催による） ○「アッピー部活動コーチ」及び「アッピー部活動サポーター」配置決定
3月	○埼玉県教育委員会主催「令和4年度地域部活動推進事業に係る実践研究報告会及び研修会」参加 ○「上尾市における部活動地域移行モデル事業報告会」開催（埼玉県及び埼玉上尾メディックスとの共催による） ○「アッピー部活動コーチ」及び「アッピー部活動サポーター」配置決定

(2) 令和4年度の主な内容（概要）

①教員アンケート「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査」の実施

★7～8月実施

- ・校長会議（7月）で実施を周知
- ・全上尾市立中学校教職員を対象に実施
- ・兼職兼業を希望する教員数や現職中学校教員の部活動に対する意識等を調査

②上尾市立中学校部活動指導員（外部指導者）へのアンケート「『部活動の単独指導・練習試合等での単独引率が可能な部活動指導員』導入に向けた意向等調査」の実施

★9月実施

- ・教員に代わる指導や大会引率等を担う「部活動指導員」への移行意向等を調査

③部活動地域移行調整会議の実施

★10月から計4回実施

- ・教育委員会事務局関係課で構成（スポーツ振興課・生涯学習課・学務課・指導課）
- ・部活動地域移行検討会議に向けた準備・作業
- ・庁内における役割分担 等

④部活動地域移行検討会議の実施

★10月から計4回実施

- ・部活動地域移行調整会議担当＋中学校体育連盟（会長・副会長）で構成
- ・移行に係る課題の整理
- ・「上尾市立中学校における休日の部活動地域移行についての方針（案）」についての協議

⑤関係団体等への情報共有 ☆スポーツ振興課・生涯学習課が中心となって

- ・スポーツ、文化芸術関係団体との連携
- ・上尾市立中学校の部活動への協力が可能な団体の調査 等

⑥先進市視察

★令和4年12月17日（土）・・・白岡市「地域部活動フォーラム2022」参加

- ・令和3・4年度「スポーツ庁委託事業『地域運動部活動推進事業』」実証自治体の視察

⑦令和5年度予算要求

- ・現「上尾市立中学校部活動指導員（外部指導者）」は、45人の定員を維持する方向で予算要求
- ・新たに「教員に代わる指導や大会引率等を可能とした部活動指導員」を会計年度任用職員として11名配置するための予算要求
- ・令和5年度当初より、学識経験者、市内スポーツ団体及び文化芸術団体の長等を交えた「上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会」を設置するための予算要求

⑧埼玉上尾メディックスとの連携によるテストケースの実施

★1月から3月にかけて全9回実施

- ・埼玉県（県民生活部スポーツ振興課）及び埼玉上尾メディックスバレーボールチームとの共催
- ・テストケースとして、市内中学校1校（原市中）の男子バレーボール部の土日の活動において埼玉上尾メディックスバレーボールチームから指導者を派遣し、効果や運用上の課題等の検証を実施

- ・令和5年3月27日（月）に事業報告会を実施（県スポーツ総合センター）

⑨児童生徒・保護者アンケート「将来の学校部活動に関するアンケート調査」の実施

★1月実施

- ・校長会議（1月）で実施を周知
- ・全小学校の5・6年生児童及び全中学校の1・2年生生徒並びに保護者を対象
- ・地域クラブ活動発足時に係る児童生徒のニーズや受益者負担に係る課題等を把握

⑩関係団体等アンケートの実施

★2～3月実施 ☆スポーツ振興課・生涯学習課が中心となって

- ・スポーツ少年団、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ等を対象
- ・地域クラブ活動の実施主体に成り得る団体等を調査

令和5年上尾市教育委員会3月定例会
報告事項6 別冊

上尾市立中学校における 部活動地域移行

検討報告書

～ 令和4年度 ～



令和5年3月
上尾市教育委員会



上尾市立中学校における 部活動地域移行 検討報告書 （令和5年3月）



※上尾市教育委員会HP参照

2 本モデル事業の概要



埼玉県

×



埼玉上尾メディックス

×



上尾市教育委員会



上尾市立原市中学校 男子バレーボール部に
埼玉上尾メディックスバレーボールチームから
「休日の部活動の指導を担当する」指導者を派遣

「本市における部活動地域移行のモデル事業」
として実施

2 本モデル事業の概要



(1) 事業の趣旨【実施要項より】

- ①上尾市立原市中学校男子バレーボール部の活動の一層の活性化を図るとともに、**生徒がバレーボールの楽しさや喜びを味わい、中学生年代における豊かなスポーツ経験をするための一助とする。**
- ②新たな「地域クラブ活動」の実施に向けて、埼玉県、上尾市教育委員会、埼玉上尾メディックスが一体となり、上尾市立原市中学校において実証モデル事業を実施し、**学校部活動が地域クラブ活動へ移行した際の問題点を明らかにすることで、今後の本県及び上尾市の地域クラブ活動実施の際の一助とする。**

2 本モデル事業の概要



(2) 事業の概要【実施要項より】

- ①主 催 埼玉県 上尾市教育委員会 埼玉上尾メディックス
- ②形 態 「地域クラブ活動」のモデルケースとして実施する。
- ③対 象 上尾市立原市中学校男子バレーボール部
(部員数：25名)
- ④会 場 上尾市立原市中学校体育館 他
- ⑤期 間 令和5年1月～3月の週休日(全9回)
- ⑥費 用 1人1,000円(全9回合計)傷害保険費用を含む。
※不足分は埼玉上尾メディックスが負担する。
- ⑦指導者 石原 昭久 氏(埼玉上尾メディックス スカウト)

2 本モデル事業の概要



(3) その他【実施要項より】

- ①活動には**部活動顧問が同席**する。
- ②活動の様子を写真や動画で撮影することがある。撮影したものは、埼玉県や上尾市教育委員会、埼玉上尾メディックスのホームページ等に掲載することがある。
- ③モデル事業であるため、主催関係者等が見学することがある。
- ④**参加申込みの際に参加費（傷害保険費用を含む）を添えて提出**する。
- ⑤傷害保険の内容については別途お知らせする。
- ⑥保護者の方も見学することが可能である。
- ⑦**生徒、保護者、学校関係者に、必要に応じてアンケートを実施**する。

2 本モデル事業の概要



(4) 保護者説明会の実施

- ・実施日時 令和4年12月24日(土) 午前11時00分から正午まで
- ・対象 原市中学校男子バレーボール部保護者(出席者:17名)
- ・場所 原市中学校図書室

【主催関係者】	埼玉県県民生活部スポーツ振興課	浪江 美穂	課長
		山之内正隆	副課長
	埼玉上尾メディックス	佐藤 嗣朗	GM補佐(チームディレクター)
	上尾市教育委員会学校教育部指導課	瀧澤 誠	課長
	玉造 勇輝	指導主事	
	上尾市立原市中学校	宮田 純生	校長

部活動地域移行の概要や本モデル事業の趣旨等を説明

➤ 事業の趣旨に御納得いただいた御家庭が申込をする。

申込者数:25名
(申込率:100%)

2 本モデル事業の概要



(5) 活動内容

- 第1回【1／21（土）】バレーボールを知ろう、楽しもう！
(講師自己紹介とバレーボールのおもしろさ紹介)
- 第2回【1／29（日）】基礎技術編（パス、レシーブ）
- 第3回【2／5（日）】基礎技術編（スパイク）・練習試合
- 第4回【2／12（日）】基礎技術編（ブロック）・高校生との合同練習
- 第5回【2／18（土）】基礎技術編（サーブ）
- 第6回【3／4（土）】トータル技術編（2回～5回を踏まえた実践）①
- 第7回【3／11（土）】トータル技術編（2回～5回を踏まえた実践）②
- 第8回【3／18（土）】練習試合
- 第9回【3／26（日）】大会参加

3 本モデル事業に係る成果と課題について

上尾市立原市中学校 校長 宮田 純生



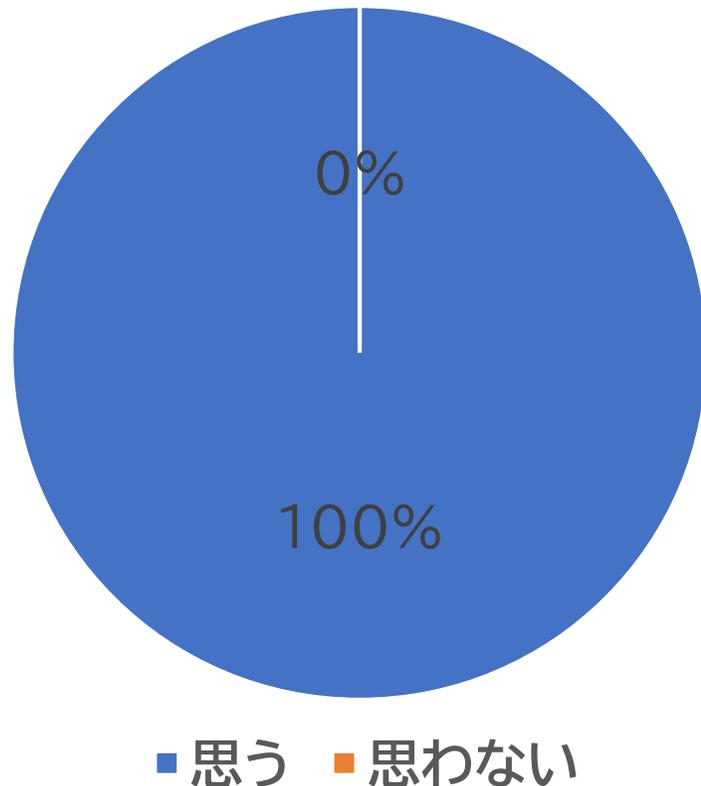
- ① 生徒へのアンケート調査の結果より
- ② 顧問へのアンケート調査の結果より
- ③ 上記アンケート調査を踏まえた成果と課題





①生徒へのアンケート調査の結果より

Q1 今回の事業を行ってみて、自分の技術は向上したと思いますか。



「思う」・・・100%

(生徒の記述から) ※一部抜粋

- ◎大幅に変わったところはまだないけれど、意識が変わった。
- ◎意識すると良いことや、コツがわかった。
- ◎基礎的なことから知ることができた。
- ◎レシーブの手の角度やストレッチの仕方などが向上したと思う。
- ◎したと思います。特にレシーブです。
- ◎スパイクまでの速さが変わった。
- ◎失敗した後のメンタルの切り替えや、ボールを最後まで追うことの大切さなど、今まで高めていなかったことが向上したと思う。





①生徒へのアンケート調査の結果より

Q2 今回の事業を行ってみて、楽しかったことは何ですか。

(生徒の記述から) ※一部抜粋

- ◎行ったことのない練習をたくさんできて楽しかった。
- ◎バレーボール全体です。
- ◎ポジションの役割を知ることができた。
- ◎「仲間の位置や行動を見て動く」ことが楽しかった。
- ◎技術が向上していると感じて楽しかった。
- ◎欠点が克服できたこと。
- ◎練習のテンポが良かった。
- ◎石原コーチに褒められたこと。
- ◎土日に行ったことを平日に居浮かすことができた。
- ◎無駄な時間がないこと。
- ◎「スリーメン」という練習が楽しかった。



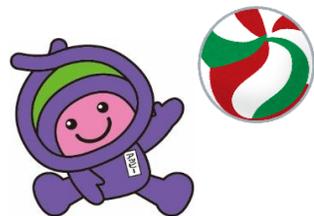


①生徒へのアンケート調査の結果より

Q3 今回の事業に参加して大変だったことは何ですか。

(生徒の記述から) ※一部抜粋

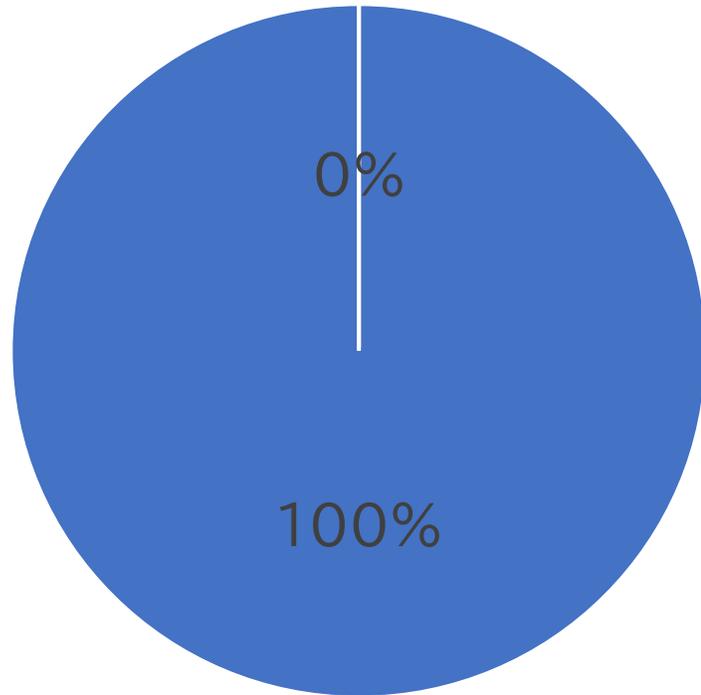
- ◎時間に無駄がなく、体力を使う。回転率が増えたこと。(ボール拾い)
- ◎スリーメン・ボール渡し・アップ(体力のなさを感じた)
- ◎速いボールに追いつくこと・ブロック練習の足の動かし方
- ◎コーチのペースに合わせることに進むのが早かった。人がたくさん来たこと。
- ◎スパイクカット
- ◎今までのペースと違うこと
- ◎慣れるのに時間がかかったこと



①生徒へのアンケート調査の結果より

Q4 コーチングは分かりやすかったですか。

「はい」・・・100%



■ はい ■ いいえ

(生徒の記述から) ※一部抜粋

- ◎練習以外の生活面も教えていただいた。
- ◎プレーのこつやジャンプの仕方について、改善点を教えてくれた。
- ◎分かりやすく意識することを重点的に教わった。
- ◎体の動かし方、基本的な技術、間違っところを指摘してもらえた。
- ◎プレー中の言葉のかけ方を教わった。
- ◎みんなが分かるように、例えを使いながら指導してくれた。





①生徒へのアンケート調査の結果より

Q5 事業を終えての感想は。

(生徒の記述から) ※一部抜粋

- ◎練習の中での気付きが多かった。練習の中で細かく指導していただいた。
- ◎楽しかった。技術が向上した。
- ◎けがであまり参加できなかったことが悔しかった。
- ◎普段の練習に生かせることを教わった。
- ◎楽しく技術を向上させることができた。有意義な時間であった。
- ◎早く集中して練習することができた。
- ◎ボールを追う力が向上した。
- ◎いつもの練習より分かりやすかった。
- ◎自分に足りないところが補えた。
- ◎きれいなトスが上がるようになった。
- ◎チームの雰囲気良くなった。
- ◎自分たちの意識や態度が変わった。
- ◎バレーがあまり好きでなかったが、楽しくなってきた。
- ◎心が変わった。

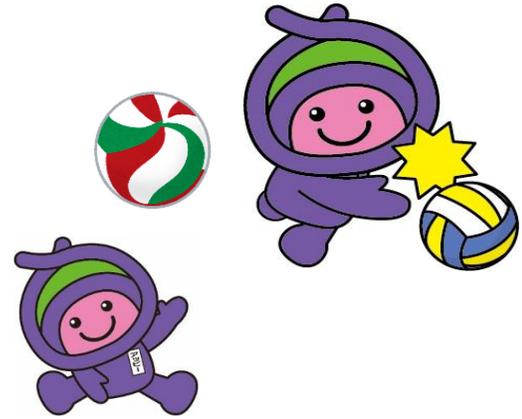


② 顧問へのアンケート調査の結果より

Q 事業を終えての感想は。

(顧問の記述から) ※一部抜粋

- ◎専門的な技術やコーチングが体感できた。
指導する際の課題も発見できた。
- ◎生徒がボールを一生懸命追うようになった。
 - ・平日と休日における部活動指導の現状として、顧問の教員が平日にあまり指導に当たれない現状もある。
 - ・部活動を担当している教員としては、負担は軽減される一方、寂しさも感じる。



③ 上記アンケート調査を踏まえた成果と課題



【成果】

- ◎生徒が専門的なコーチングを受けられたこと
- ◎様々な練習方法やストレッチの方法などを教えて
いただいたこと
- ◎教員の精神的・身体的な負担が減ったこと





③ 上記アンケート調査を踏まえた成果と課題

【課題】

▲ 教員の立ち位置

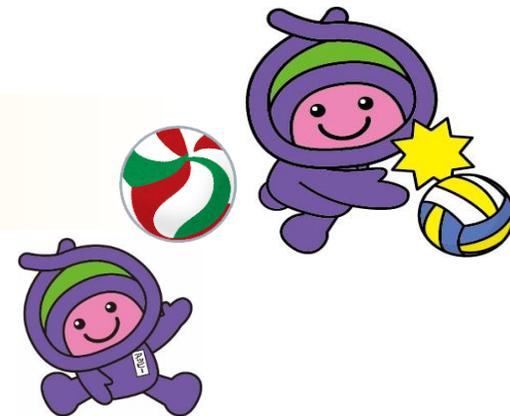
▲ 遠征の際の引率
(今回は教員引率)

▲ 生徒指導対応

▲ 大会への参加



③ 上記アンケート調査を踏まえた成果と課題



【休日の地域クラブ活動と 平日の部活動の両立を目指す上で重要なこと】

- ★休日の地域クラブ活動を担当する
指導者との連携や打合せをすること
- ★生徒に部の決まり事を休日の活動においても
徹底させること
- ★家庭との連携方法について確認をすること

4 今後に向けて

3 モデル事業に係る成果と課題について

③上記アンケート調査を踏まえた成果と課題



【休日の地域クラブ活動と
平日の部活動の両立を目指す上で重要なこと】

- ★休日の地域クラブ活動を担当する
指導者との連携や打合せをすること
- ★生徒に部の決まり事を休日の活動においても
徹底させること
- ★家庭との連携方法について確認をすること



【➤さらなる効果検証の実施へ】

- ◎保護者アンケート（事業終了後）
- ◎関係者による振り返り
（成果の整理
・さらなる課題の洗い出し）
- ◎今後の展開についての検討 等

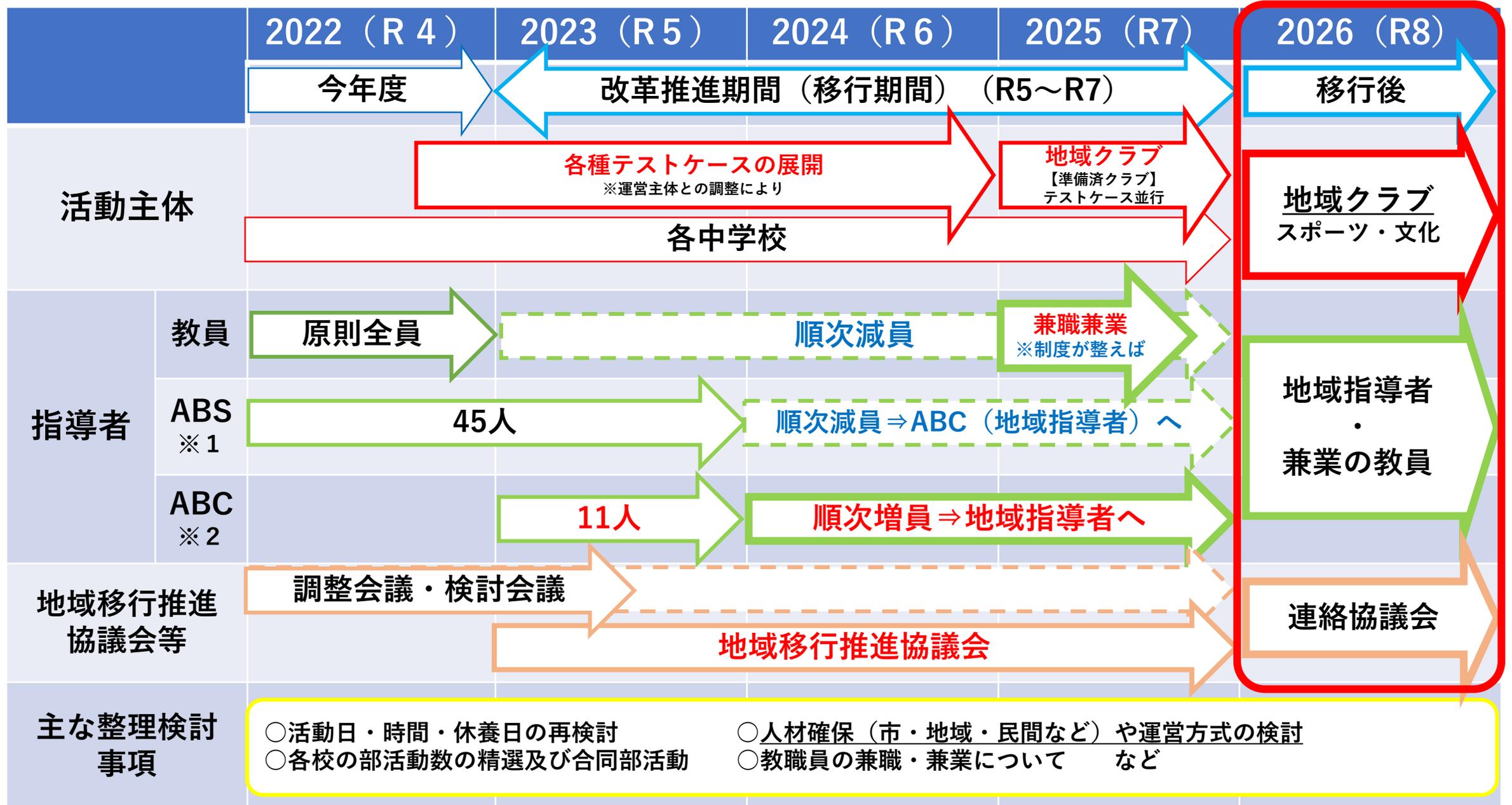


上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会（令和5年度新設）

➤ 部活動の地域移行並びに地域におけるスポーツ及び文化に係る環境の一体的な整備を推進する。

★学識経験者、市内においてスポーツ、文化芸術の振興に関する活動を行う団体の代表者等を交えた組織で、部活動の課題、今後の地域移行の推進に係る体制の整備等について調査審議する。

上尾市における休日の部活動の段階的な地域移行のイメージ（令和5年3月現在）



※1：「アッピー部活動サポーター」顧問の指導の補助 ※2「アッピー部活動コーチ」教員に代わり指導や大会引率が可能

埼玉県及び埼玉上尾メディックスバレーボールチームとの連携による

部活動地域移行モデル事業



夢を育み 未来を創る 上尾の教育

上尾市教育委員会

